

なごみひろば

短歌

黒崎短歌会

高名の漢字学者の住居とう杉皮
葎に我が家を偲ぶ
金内 セツ

不況不況とさわがしき今リスト
らなど我にわからぬ言葉ぞ多き
大矢 キイ

道徳のうすれゆく人間まま多
人格形成ゆがむ時代なり
永田キヨエ

爪立ててこばむ吸引終えしとき
寝息ようやく安らげる母
丸山 幸

短歌会の友らと旅せし大谷ダム
ひめさゆりに似せし噴水あがる
大湊 ミキ

生涯を愛と努力と信念で貫き生
きし星野富弘

み佛に抱かれし身と知りつつも
時に波立つ心情けなや
大谷 モト
長谷川トリ

募集しています

イラストやマンガ
短歌・俳句・詩・随筆
サークル・グループ紹介
お子さんの写真
町への意見や要望など

〒950-1196
黒崎町大野2843-1
黒崎町役場 広報くろさき係
(匿名でもよいですが、
連絡先を忘れずに)

問い合わせ
企画商工課 ☎377-3101 内線335

野を行けばささやくように我が
肩につききとまるとんば愛し
き
柴垣 きみ

吟行に訪いし諸橋記念館
「行不由後」と教訓刻まる
小出美喜子

寅年の孫の誕生なよりの還暦
祝と夫はよろこぶ
上山 恵子

幻のかもしれないと凝らす眼に
連なる山々立ち初むる
笠原 セツ

天然の涼を求めて庭隅のメタセ
コイヤの下か下蔭に寄る
泉井 ヨ子

夜の池に鳴く雨蛙声まねて呼べ
ば鳴き出さずかわゆきものを
阿部 浄子

俳句
黒崎俳句会

枝なりに身をそらせては松手入
夕立の絶へて久しき空のあり
講師 敏郎

鶯の笛真白き雲の秋めきし
ひたむきに五十三年敗戦忌
文雄

ひまはりの果てなくうねり休耕
田
みどり

秋風や梅雨去る気配なきまに
唐風の朱塗りの門や秋暑し
代香

秋日傘たたんで歩く路地の風
碑の頌それぞれに涼しかり
律子

祭笛とほくなりゆき眠り落つ
真直ぐに丈余を落つるをどこ流
多佳

不意に来て深き爪痕送り梅雨
智恵子

イラスト



PNなつめ(善久西)

定石にもどる独り居生身
富代

夏帽のをんなひとりの電車ゆく
トシ子

賑やかな祭囃子のひびく村
洋子

縁側の迷い蝗を予らば掌に
千里

蔓絡み鉄線小さき返り花
成子

好きなこと増えて夜なべの日々

続く
友佳

落葉掃く次々次と散る落葉
水仙

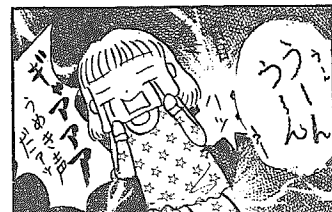
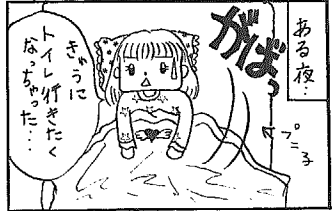
露草の藍の澄みたる朝かな
飛浪

老いしいまテレビが友や蟲の秋
鈴木 ハツ

再びの狐の嫁入り見たし秋
鹿島 トイ

子ナ子

中学通り 吉田 麻代



食

旬の秋を
むかえて

食生活改善推進委員会

大豆とじゃこの照り煮



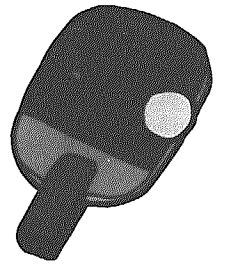
- エネルギー 64kcal
- 塩分 0.25g
- たんぱく質 12.2g
- カルシウム 128mg
- 食物繊維 2.2g

材料 (4~8人分)

- 大豆.....60g
- ちりめんじゃこ.....40g
- 揚げ油.....適量
- しょうゆ.....大さじ1/2
- みりん.....大さじ1/2
- さとう.....小さじ1
- 水.....大さじ1
- 白ごま.....小さじ1

作り方

- 大豆は60度のお湯に40分浸し、水けをきって、170度位の油で揚げる。
 - じゃこもさっと揚げる。油が汚れるので何回か使用した油でよい。
 - 調味料を合わせ、火にかけて煮つめ、たれをつくる。
 - ①と②にたれをまぶす。
 - ごまは炒って切りごまにして④にかける。
- ※ じゃこの塩加減で、まぶすたれの分量をひかえましょう。常備菜として毎日少しずつとりたい。



(文責 浅妻)

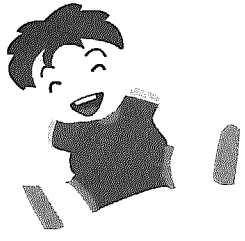
サークル・グループ紹介 ⑩

黒崎町卓球連盟

卓球連盟は、総合体育館で毎週火・土曜日に練習を行っています。中学生中心ですが、学校での練習より卓球台の数、スペースが広く、伸び伸びと自由に施設を有効に利用しています。監督、コーチから色々指導されますが、試合となれば、結局たよれるのは自分一人です。自分で考え、どう組み立てて、創造性豊かに、自分を表現していくかです。練習では自主独立の心を大切にしています。

当町は小学生の全国大会出場が多く、レベルは大変高いです。本格的にやっている高校級の選手が来てくれることが一番良いですが、高校生の日程もありますので、来てくれることを望んでいます。チーム数を多くして、一球入魂、集中力を高めた場面を多くして、練習に励んでいます。女子は男子とゲームしているの、知らず知らず向上していくのが良くわかります。(自分より強い相手と練習)

地区大会が地元の総合体育館で開催され、見事男女アベック優勝しました。そして、北信越大会が石川県で開かれ、小生も木場黒川さんと応援に行きました。男子はあと一歩で全国へのキップをのがしましたが、キャプテン村井君が個人で全国大会出場、女子はしり上がりに調子を出し、全国大会出場権を獲得しました。北信越大会からの教訓は、①バック側からも攻める技術。②最後まであきらめない。③打たれ強くなる。④カット打ちに自信をもつ。⑤異質ラバ



川県での悔しさを忘れず、一層努力してください。打たれても打ち返す技術を身につけてください。二人残りですから有望です。女子は全員卒業していますが、五十嵐さん(小六)、伊藤さん(中一)は全国出場のキャリアがありますので、二年生がどれだけ伝統を受け継いで、頑張るかがカギとなります。

このコーナーで紹介してほしいサークル・グループを募集しています。詳しくは、企画商工課広報統計係までご連絡ください。